



第3回 記念艦三笠でモールス体験 ～無線通信の歴史と今・未来を体験する～

に協力しました

令和6年度情報通信月間への参加行事として、6月1日から9日の間、一般社団法人電波教育協会が主催する企画展に協力しました。今回は3回目で、現代の無線通信、電波法制と電波監視、無線通信の未来やモールス通信についてのパネル展示に加えて、三六式無線機の模型やアマチュア無線機により発射される電波を火花で確認できる簡単な実験も行われました。モールス体験は好評なことから、2回の週末に計画され多くの方が体験されました。

現代では無線通信は一般的な技術となり様々な分野で活用されていますが、改めてその歴史に目を向け、特に日露戦争で活躍し、無線通信の原点でもある36式無線電信機について興味をいただければ幸いです。



発射される電波を火花で確認できる実験装置



パネル展示



モールス体験